

主な特長

SRS-Z1は、アンプとスピーカー分離型3ピースの小型スピーカーシステムです。ポータブルCDやMDウォークマンなどをつないで迫力ある音で聞くことができます。

豊かで迫力ある音を楽しめます

- 新開発のΣ型磁気回路採用により小型ながら重低音を再生。
- 実効出力3 W + 3 Wのハイパワーアンプ内蔵。
- 再生音量にかかるらず豊かな低音に補正する、IBB (Intelligent Bass Boost) 機能内蔵。

正しくお使いいただくために

安全上のご注意

安全について :

家庭用電源コンセント(AC 100V)につないでお使いください。

電源コードについて :

電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

留守にするときは :

ご旅行などで長い間お使いにならないときは、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

異物について :

特に、ジャックには異物を入れないでください。故障や事故の原因になります。

異常や不具合が起きたら :

万一、異常や不具合が起きたときや異物が中にはいったときは、すぐに電源コードを抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

取り扱い上のご注意

- スピーカーユニット、アンプ、キャビネットは精密に調整しております。分解、改造などはしないでください。
- キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

モニター画面に色むらが起きたら
このスピーカーシステムは防磁型のため、モニターのそばに置いて使うことができますが、モニターの種類により色むらが起こる場合があります。

色むらが起きたら
いったんモニターの電源を切り、15~30分後に再び電源を入れてください。

それでも色むらが残るときは
スピーカーをさらにモニターから離してください。

さらに
スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

磁気を発生する物
ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

主な仕様

- パソコンとMIDI音源などを同時につなげる、二つの入力端子を装備。
- テレビのそばにも置けます**
- テレビやモニターのそばに置いても画面に影響を与えることが少ない防磁型設計(防磁型/JEITA*)。

* 電子情報技術産業協会の略称です。

アンプ部	付属品
実用最大出力 3 W + 3 W (JEITA*)	ACパワーアダプター (1)
入力 ステレオミニジャック × 2 (INPUT 1, 2)	接続コード (ステレオミニプラグ↔ステレオミニプラグ、2 m) (1)
入力インピーダンス 4.7 kΩ (1 kHz)	取扱説明書 (1)
最大外形寸法 約140 × 40 × 140 mm (幅／高さ／奥行き)	取扱説明書 (安全のために) (1)
質量 590 g	保証書 (1)
	ソニーご相談窓口のご案内 (1)
スピーカー部	別売りアクセサリー
型式 フルレンジ バスレフ型	プラグアダプターPC-234S (ステレオ標準プラグ↔ステレオミニジャック)、
使用スピーカー 直径39 mm防磁型	PC-236MS (ミニプラグ↔ステレオミニジャック)
インピーダンス 8 Ω	接続コードRK-G129、RK-G136
定格入力 3 W	
最大外形寸法 約80 × 176 × 80 mm (幅／高さ／奥行き)	本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
質量 380 g	
電源部・その他	
電源 DC 9 V	* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。

本体のCEマークはEU加盟国で販売されている製品にのみ有効です。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではアクティブスピーカーシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などは ホームページをご活用ください。	
http://www.sony.co.jp/support	
使い方相談窓口	左記番号へ接続後、 最初のガイダンスが 流れている間に 「309」+「#」 を押してください。 直接、担当窓口へ おつなぎします。
フリーダイヤル···0120-333-020 携帯電話・PHS・一部のIP電話···0466-31-2511	
修理相談窓口	
フリーダイヤル···0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP電話···0466-31-2531	
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。	
FAX (共通) 0120-333-389 受付時間 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00	
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1	

SONY®

アクティブスピーカー システム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

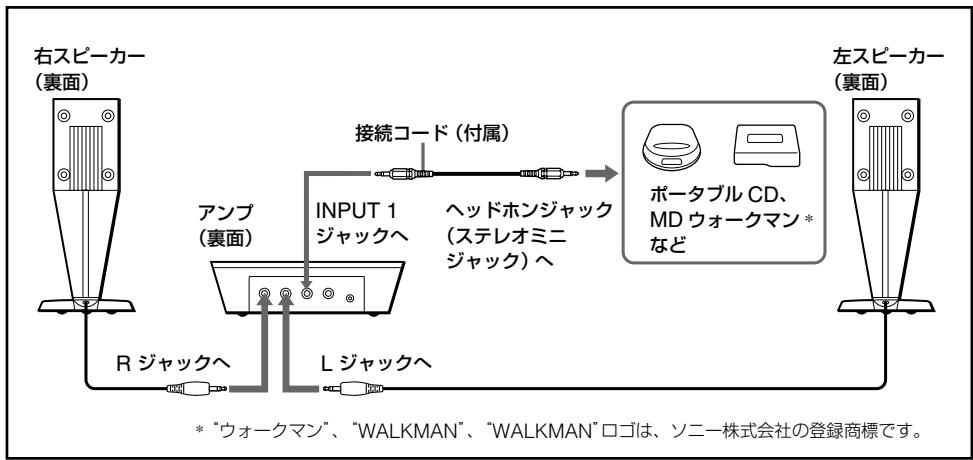
警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRS-Z1

接続



アンプにお聞きになる機器をつないでください。

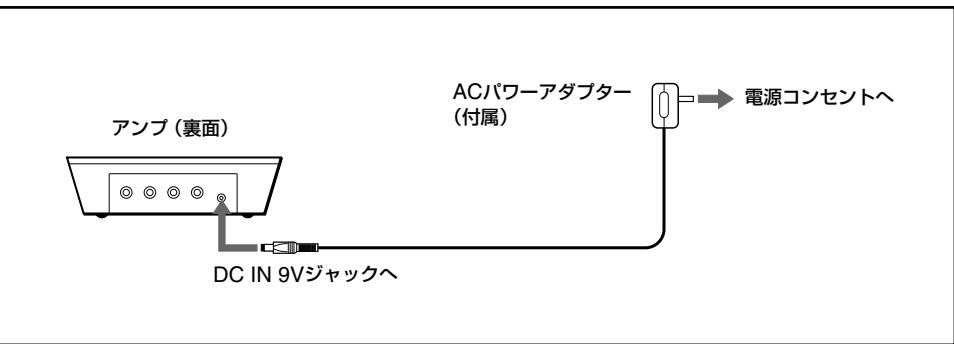
ラジオなどのモノラルジャックにつないだときは、左スピーカーからしか音が出ないことがあります。別売りのプラグアダプターPC-234S、または接続コードRK-G138をお使いください。

標準タイプのヘッドホンジャック

(カセットデッキなど)につなぐには

別売りのプラグアダプターPC-234S、または接続コードRK-G138をお使いください。

電源コンセントにつなぐ



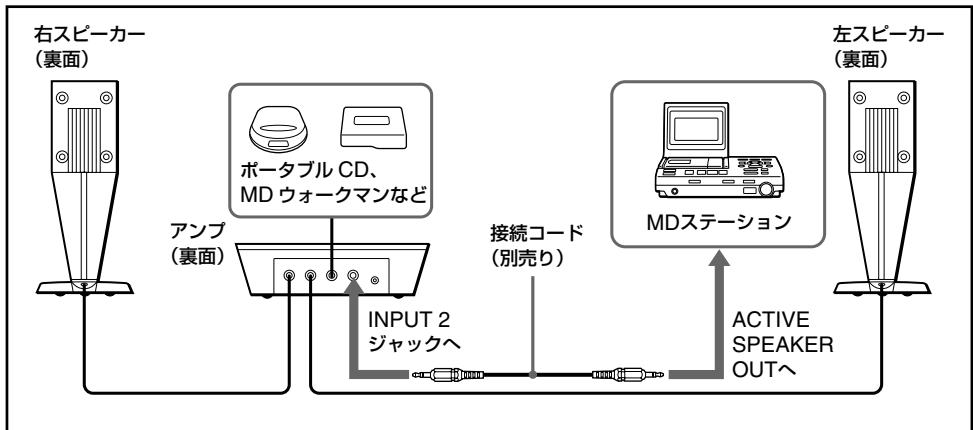
長時間使用しないときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

ご注意

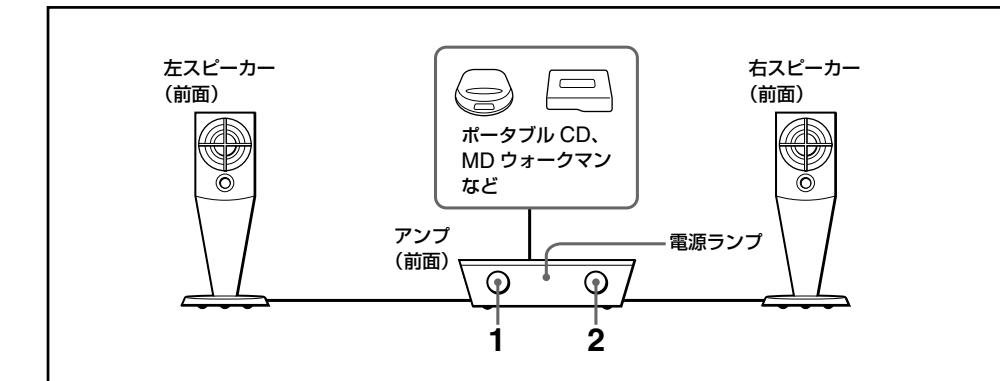
この製品には、付属のACパワーアダプター(極性統一形プラグ・EIAJ規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



2台目の機器をつなぐには



使いかた



1 パワー **POWER**スイッチをまわして**ON**にする。

電源ランプが点灯します。

2 **VOLUME**つまみで音量を調節する。

聞き終わったら、POWERスイッチをまわして**OFF**にしてください。電源ランプが消えます。

ご注意

• MDウォークマンやポータブルCDのMEGA BASS機能は解除してください。ひずみの原因となることがあります。

• 本機に2台の機器をつなぎ同時に再生すると、両方の音が混ざって聞こえます。使わない方の機器は電源を切ってお使いください。

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置
音が割れる。	入力信号が大きすぎる。	接続した機器の音量を下げる。
音が小さい、または音が出ない。	POWERスイッチがOFFになっている。 VOLUMEつまみが最小(MIN)に絞られている。	POWERスイッチをONにする。 VOLUMEつまみで調節する。
入力コードがしっかり接続されていない。	入力コードを確実に接続する。	
入力信号が小さすぎる。		接続した機器の音量を上げる。

以上の処置を行なっても改善されないときは故障と考えられます。
お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。